

第 1 章 北地区、南地区の概要等

1-1 事業計画

北地区及び南地区の事業予定地は図 1-1-1、配置図は図 1-1-2、建築計画の概要は、表 1-1-1 に示すとおりである。

表 1-1-1 北地区及び南地区の建築計画の概要

項 目		内 容	
		北 地 区	南 地 区
地域・地区		商業地域、防火地域、駐車場整備地区、緑化地域	商業地域、防火地域、駐車場整備地区、緑化地域
主要用途		事務所、商業施設、駐車場、バスターミナル	事務所、ホテル、商業施設、バスターミナル、駐車場
階数・高さ	高層棟	地上 41 階、地下 3 階 高さ約 200m	地上 46 階、地下 6 階 高さ約 220m
	低層棟	地上 13 階、地下 1 階 高さ約 60m	地上 18 階、地下 6 階 高さ約 90m
基礎底		G.L.約 - 22.3m	G.L.約 - 34m
構 造		鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄骨造、一部鉄筋コンクリート造・鉄骨鉄筋コンクリート造
事業予定地の区域面積		約 12,200 m ² 注)1	約 11,700 m ² 注)2
延べ面積		約 190,000 m ²	約 260,000 m ²
駐車台数		約 800 台	約 300 台
日最大利用者数	平 日	約 10,000 人	約 73,000 人
	休 日	約 1,000 人	約 88,000 人
主要なアクセス手段		歩行者：JR「名古屋駅」より徒歩 5 分 自動車：名駅通、清正公通	歩行者：JR「名古屋駅」隣り 自動車：名駅通、太閤通、清正公通
動線計画		図 1-1-3 に示すとおり	
緑化計画		図 1-1-4 に示すとおり	
供用開始予定時期		平成 25 年度	平成 29 年度 注)3

注)1:解体工事期間中における事業予定地の区域面積は、約 12,300 m²である。

2:敷地の範囲は、資料 1 - 1 (南地区:資料編 p.1) 参照

3:平成 28 年度より、順次供用開始を予定している。

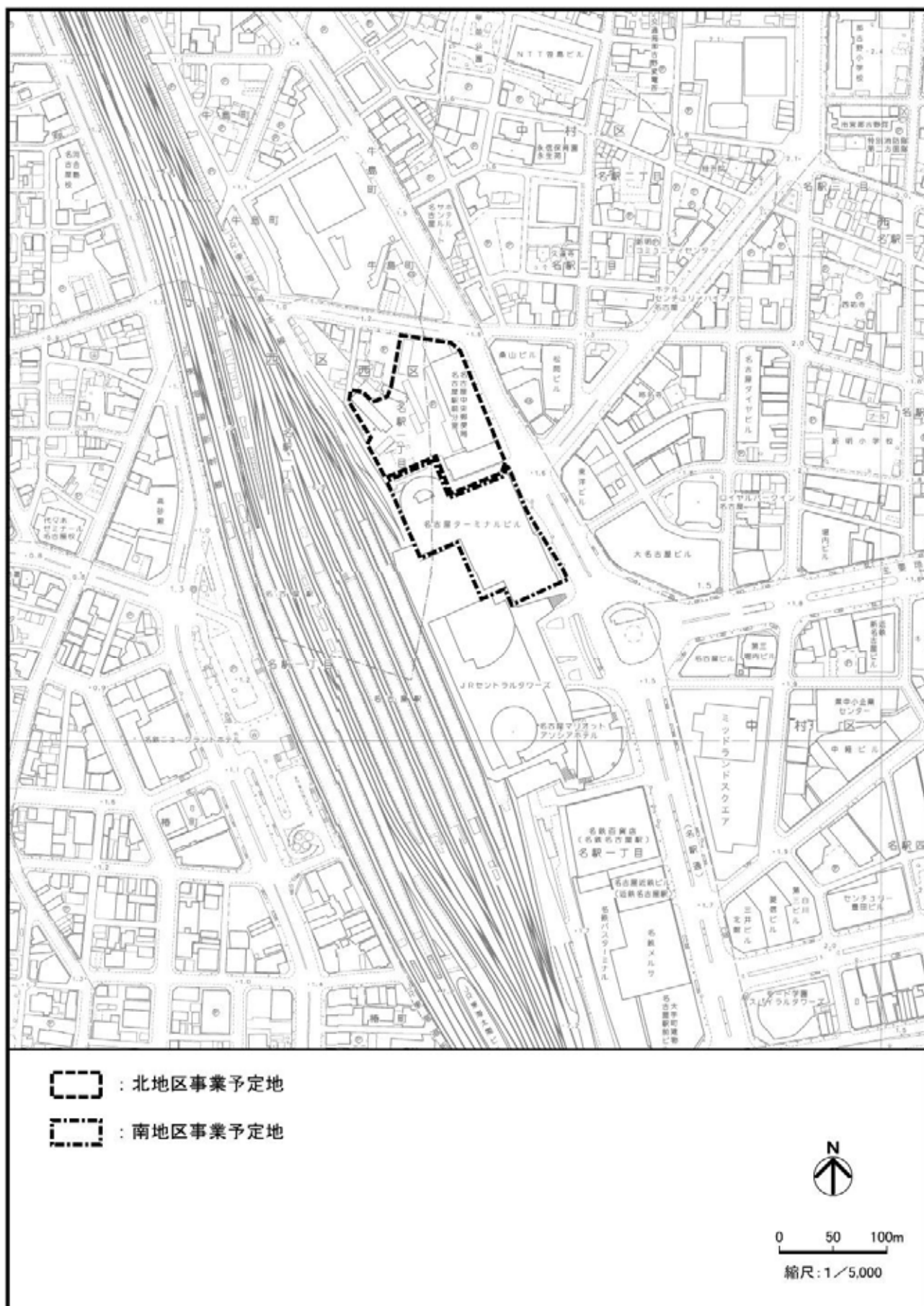


図 1-1-1 北地区及び南地区の事業予定地

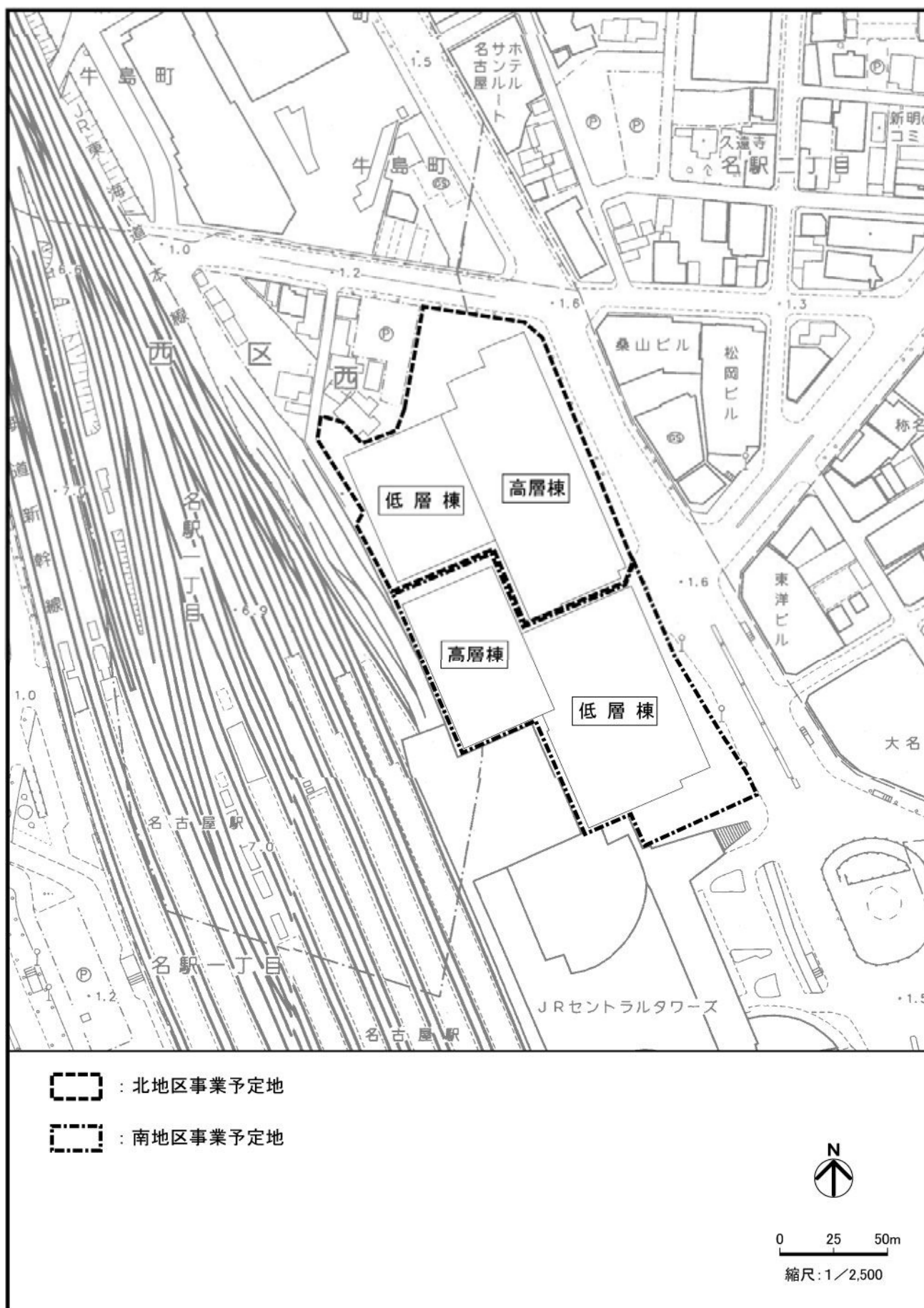


図 1-1-2 北地区及び南地区の配置図

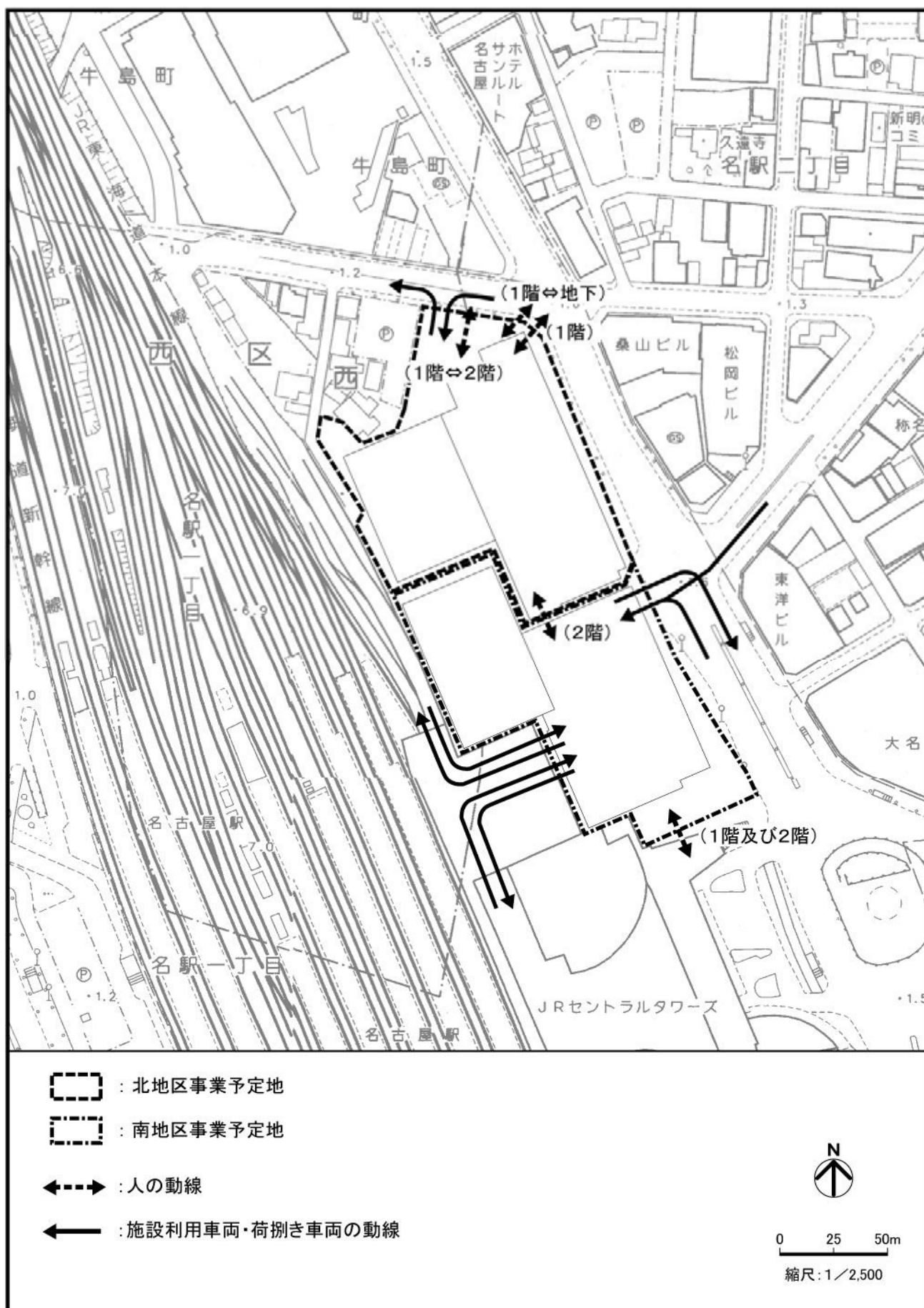


図 1-1-3(1) 北地区及び南地区の人並びに一般車両の主要動線

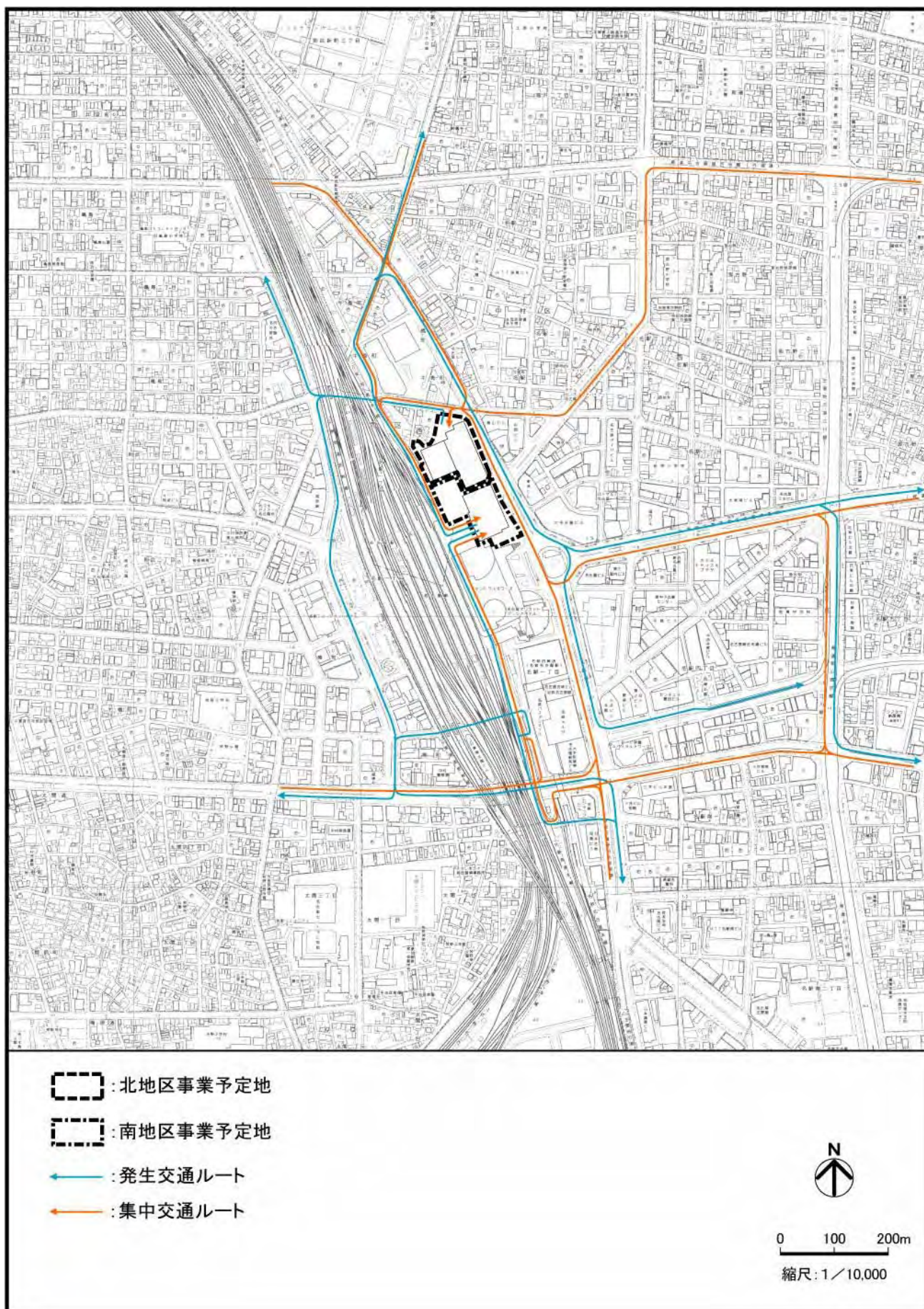


図 1-1-3(2) 新建築物関連車両の走行ルート（施設利用車両）



図 1-1-3(3) 新建築物関連車両の走行ルート（荷捌き車両）

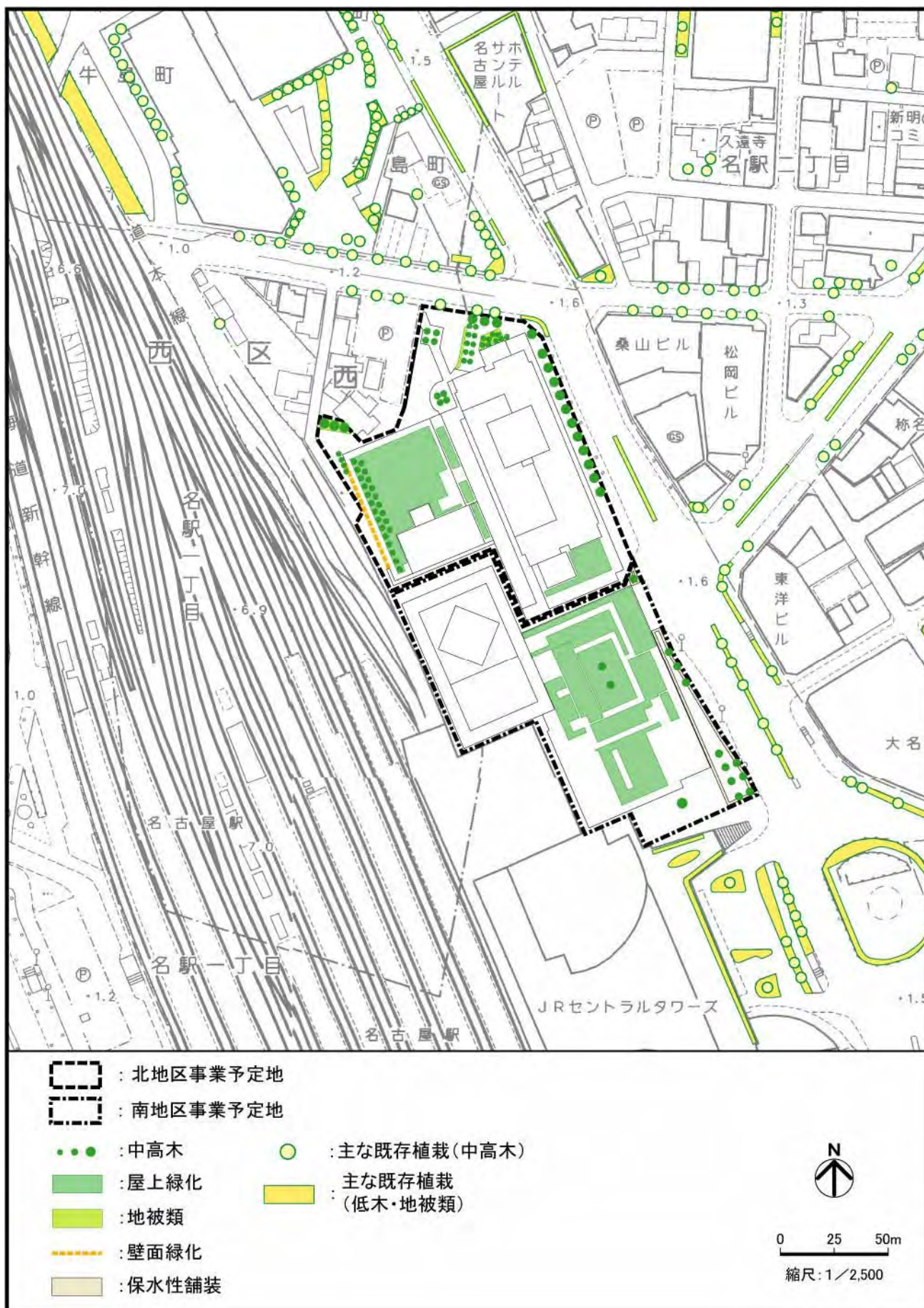


図 1-1-4 北地区及び南地区の緑化計画図

北地区及び南地区の自動車の発生集中交通量は、表 1-1-2 に示すとおりである。

表 1-1-2(1) 北地区の自動車の発生集中交通量

単位：台 TE/日

車 両 区 分	平 日	休 日
施設利用車両	354	40
荷捌き車両	160	27
合 計	514	67

表 1-1-2(2) 南地区の自動車の発生集中交通量

単位：台 TE/日

車 両 区 分	用 途 区 分	平 日	休 日
施設利用車両	事務所	261	29
	ホテル	206	278
	商業施設	3,855	6,786
荷捌き車両	事務所	102	17
	ホテル	159	22
	商業施設	737	356
合 計		5,320	7,488

1-2 工事計画

北地区及び南地区の工事予定期間は、表 1-2-1 に示すとおりである。

表 1-2-1 北地区及び南地区の工事予定期間

北 地 区	平成 22 年度 ~ 平成 25 年度
南 地 区	平成 22 年度 ~ 平成 28 年度

北地区及び南地区の工事工程表は、表 1-2-2 に示すとおりである。

表 1-2-2(1) 北地区及び南地区の工事工程表

地区	工 種	延べ月数																							
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
北地区	解体準備工事	■	■	■																					
	解体工事				■	■	■	■	■																
	山留工事								■	■	■	■													
	杭工事									■	■	■	■	■	■										
	掘削工事										■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	地下躯体工事											■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	地上躯体工事													■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	設備・仕上工事																			■	■	■	■	■	■
	外構工事																								
南地区	解体工事	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	準備工事	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	山留工事								■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	杭工事																					■	■	■	■
	掘削工事																								
	地下躯体工事																								
	地上躯体工事																								
	設備・仕上工事																								
	外構工事																								

表 1-2-2(2) 北地区及び南地区の工事工程表

地区	工 種	延べ月数																							
		25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
北地区	解体準備工事																								
	解体工事																								
	山留工事																								
	杭工事																								
	掘削工事	■																							
	地下躯体工事	■	■	■																					
	地上躯体工事	■	■	■																					
	設備・仕上工事	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	外構工事								■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
南地区	解体工事																								
	準備工事																								
	山留工事	■	■	■	■																				
	杭工事	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	掘削工事														■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	地下躯体工事													■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	地上躯体工事																			■	■	■	■	■	■
	設備・仕上工事																								
	外構工事																								

表 1-2-2(3) 北地区及び南地区の工事工程表

地区	工 種	延べ月数		49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70
北地区	解体準備工事																								
	解体工事																								
	山留工事																								
	杭工事																								
	掘削工事																								
	地下躯体工事																								
	地上躯体工事																								
	設備・仕上工事																								
	外構工事																								
南地区	解体工事																								
	準備工事																								
	山留工事																								
	杭工事																								
	掘削工事																								
	地下躯体工事																								
	地上躯体工事																								
	設備・仕上工事																								
	外構工事																								

工事着工後の北地区及び南地区を合わせた建設機械台数の推移は図 1-2-1、工事関係車両台数の推移は図 1-2-2 に示すとおりである。

また、北地区、南地区の工事関係車両の走行ルートは、図 1-2-3 に示すとおりである。

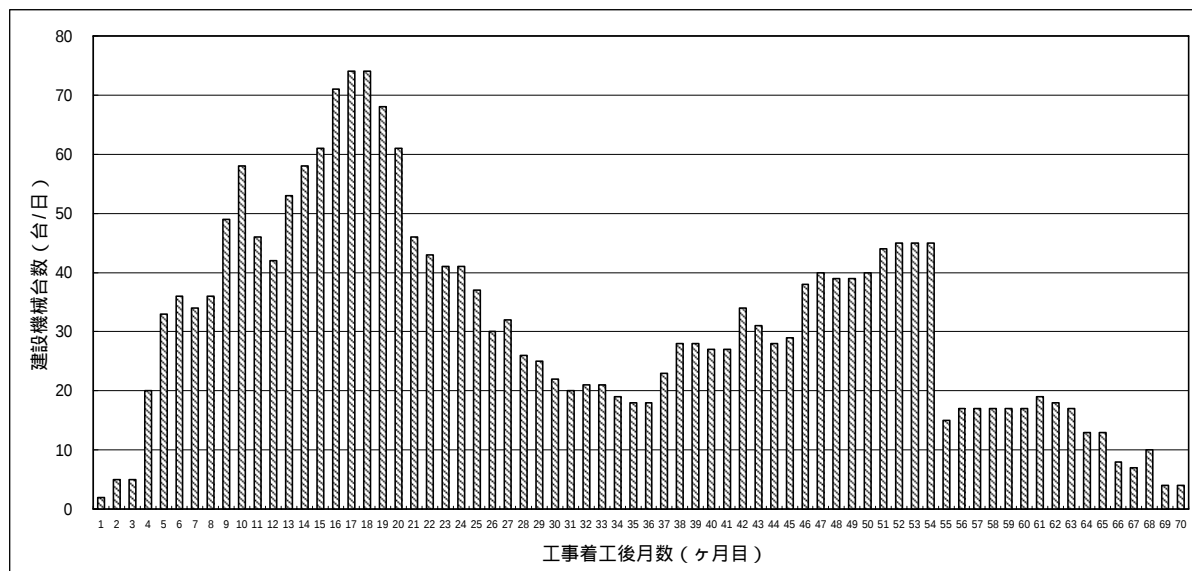


図 1-2-1 建設機械台数の推移

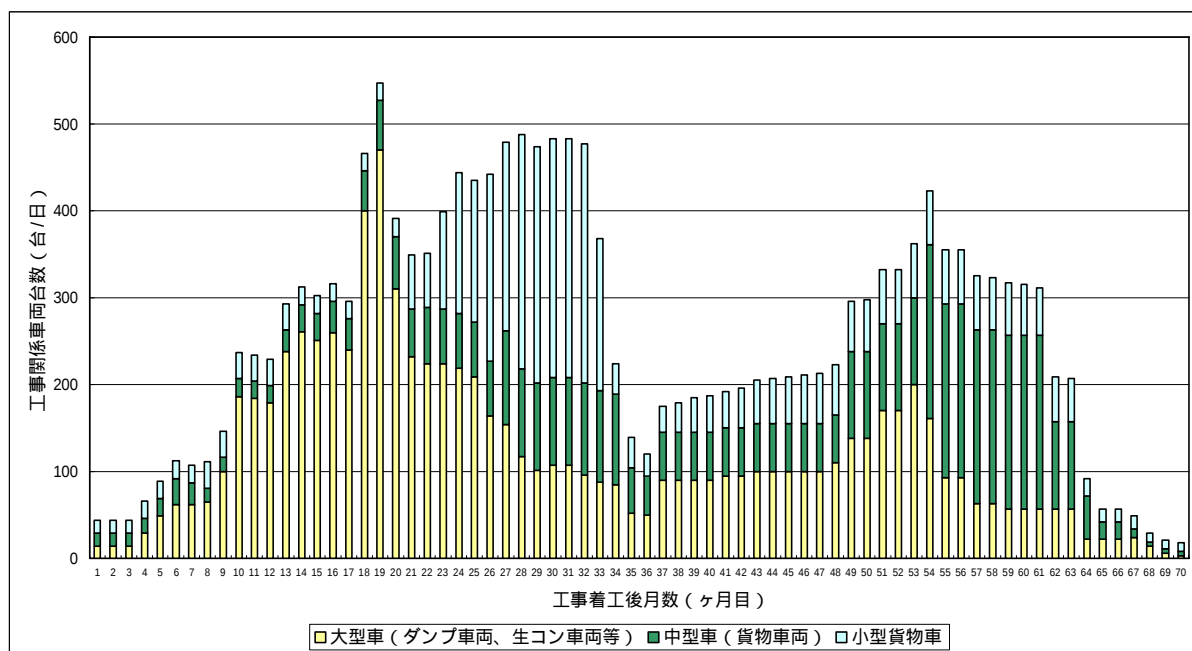


図 1-2-2 工事関係車両台数の推移

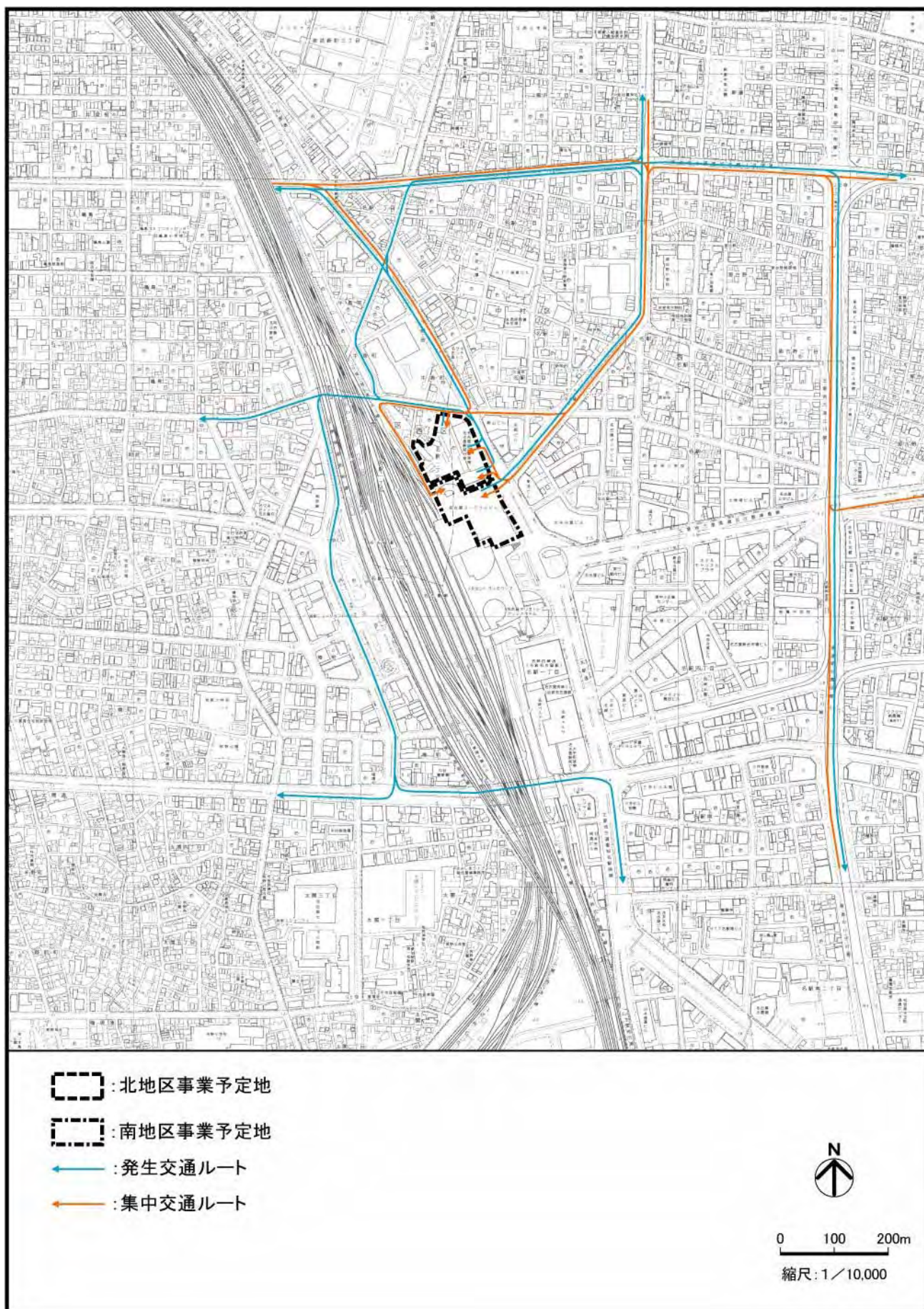


図 1-2-3(1) 工事関係車両の走行ルート（大型車）

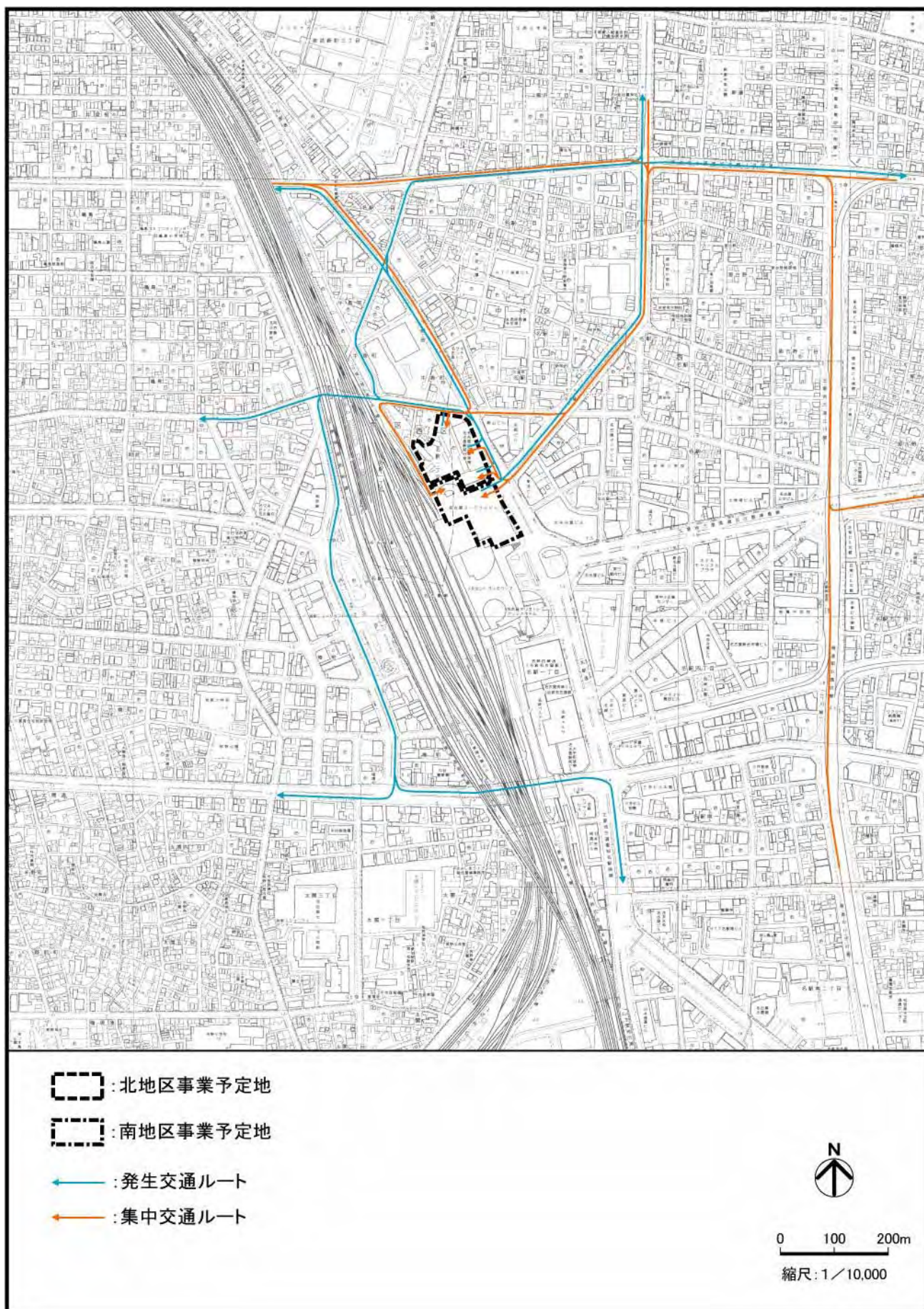


図 1-2-3(2) 工事関係車両の走行ルート（中型車）

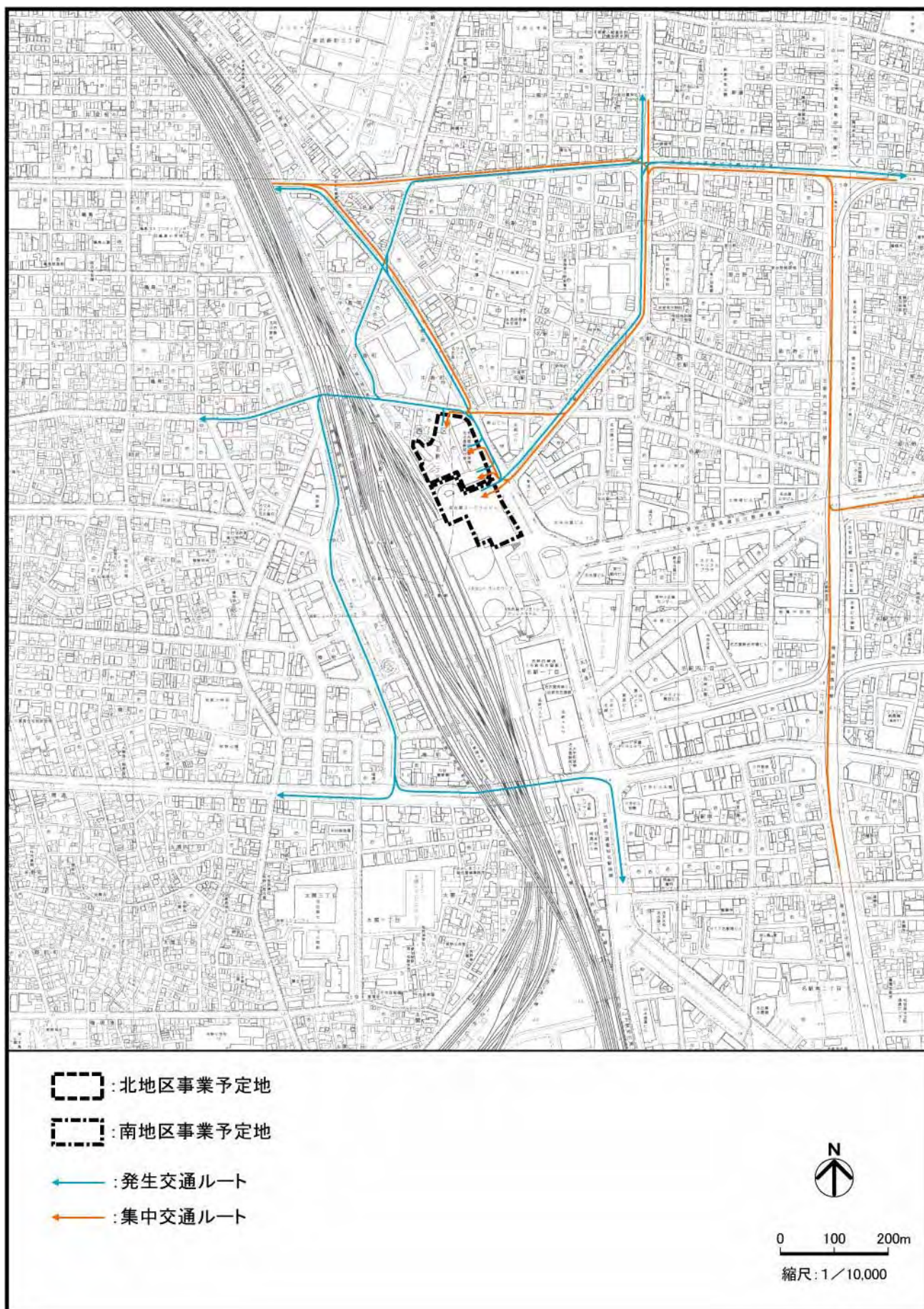


図 1-2-3(3) 工事関係車両の走行ルート（小型貨物車両）

1-3 予測対象時期

大気質、騒音、振動及び安全性の予測対象時期は、表 1-3-1 に示すとおりである。

なお、表中に示す「添付」とは、本書の巻末に示す資料をいう。

表 1-3-1(1) 大気質の予測対象時期

項 目	予 測 対 象 時 期	参 考
建設機械の稼働	建設機械の稼働による大気質への影響が最大となる工事着工後 10～21 ヶ月目の 1 年間	添付 - 1 (p.添付-1)
工事関係車両の走行	工事関係車両の走行による大気質への影響が最大となる時期(工事着工後 19 月目)とし、これが 1 年間続くものとした。	添付 - 2 (p.添付-3)
新建築物関連車両の走行 (事業予定地内設置駐車場)	新建築物の供用時	-
新建築物関連車両の走行 (事業予定地周辺道路)	新建築物の供用時	-

表 1-3-1(2) 騒音の予測対象時期

項 目	予 測 対 象 時 期	参 考
建設機械の稼働	建設機械の稼働による騒音の影響が最大となる工事着工後 17 ヶ月目	添付 - 1 (p.添付-2)
工事関係車両の走行	工事関係車両の走行による騒音の影響が最大となる工事着工後 19 ヶ月目	添付 - 2 (p.添付-4)
新建築物関連車両の走行	新建築物の供用時	-

表 1-3-1(3) 振動の予測対象時期

項 目	予 測 対 象 時 期	参 考
建設機械の稼働	建設機械の稼働による振動の影響が最大となる工事着工後 6 ヶ月目	添付 - 1 (p.添付-2)
工事関係車両の走行	工事関係車両の走行による振動の影響が最大となる工事着工後 19 ヶ月目	添付 - 2 (p.添付-4)

表 1-3-1(4) 安全性の予測対象時期

項 目	予 測 対 象 時 期	参 考
工事中	工事関係車両の走行台数が最大となる工事着工後 19 ヶ月目	添付 - 2 (p.添付-5)
供用時	新建築物の供用時	-